61 01 10 05 01 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月14日（金）

事務事業	社会教育事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯学習係	管理番号	6145
第２次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政分野別 / 施策 / 計画	大項目 200002 次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化） 中項目 200001 共に学び、成長が実感できるまちづくり 小項目 200002 家庭・地域・学校の連携による教育力の向上	根拠法令個別計画等	社会教育法第１５条の２（社会教育委員）				

事業概要	本事業は、社会教育法に基づき、深谷市の社会教育・生涯学習を発展させるため、市民を対象にした家庭教育学級や、市民の代表である社会教育委員の資質の向上を図る研修等を行い、市民の社会教育・生涯学習への意識を高め、学習活動が活発に行われることを目指す。
目的 ※何のために	社会教育法に基づき、市の社会教育・生涯学習を発展させるため。
対象 ※誰・何を対象に	市民、社会教育指導員、社会教育委員
手段 ※どのように	社会教育委員会議を開催する。また、社会教育指導員や社会教育委員を研修会、協議会に派遣し、近隣市町村との情報交換、意見交換等により資質の向上を図る。
成果 ※何を求めるか	市民満足度の高い生涯学習・社会教育のより一層の推進を図る。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	10	教育費	05	社会教育費	01	社会教育総務費	社会教育事業	3,331,370
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・社会教育委員会議	・
・教育委員会への意見具申	・
・社会教育指導員の活動	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		・深谷市社会教育委員会議 ・社会教育指導員活動	・深谷市社会教育委員会議 ・社会教育指導員活動	・深谷市社会教育委員会議 ・社会教育指導員活動	・深谷市社会教育委員会議 ・社会教育指導員活	・深谷市社会教育委員会議 ・社会教育指導員活	・深谷市社会教育委員会議 ・社会教育指導員活
事業費	予算（現額）	3,400,000	3,406,000	3,467,000	3,476,000	3,632,000	3,770,000
	決算額	3,354,738	3,383,706	3,401,917	3,331,370	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	他特定財源	0	0	0	0	0	0
	一般財源	3,354,738	3,383,706	3,401,917	3,331,370	3,632,000	3,770,000
人件費	従事職員数（人）	0.57	0.57	0.57	0.56	0.50	0.50
	人件費相当試算 ※１	4,434,030	4,435,740	4,480,770	4,556,160	4,068,000	4,068,000
		0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）		7,788,768	7,819,446	7,882,687	7,887,530	7,700,000	7,838,000

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
□	活動指標１	家庭教育学級開催回数	目標値	回	0.00	34.00	34.00	34.00	34.00	34.00	□
			実績値		34.00	34.00	30.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
■	活動指標２	社会教育委員会議開催回数	目標値	回	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	□
			実績値		10.00	8.00	8.00	4.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		３か月に１度の開催を目標値とする。							
		深谷市社会教育委員会議開催数									
■	成果指標１	家庭教育学級参加者数	目標値	人	0.00	1,800.00	1,800.00	1,800.00	1,800.00	1,800.00	□
			実績値		1,738.00	1,789.00	2,456.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□	成果指標２	社会教育委員による答申、具申、建議等の提出数累計（件）	目標値	件	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	□
			実績値		0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		委員の任期（２年間）に１件の提出を目標値とする。							
		建議等の提出回数									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 ・社会教育委員会議については、コロナ禍の開催により会議数は減少したが目標値に達した状況である。 ・家庭教育学級については、緊急事態宣言の発令等の影響により、やむを得ず中止となったことから、指標の数値は、０となっている。
成果 （意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 社会教育委員会議については、令和２年６月に開催した教育委員会において提言書を提出することができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	生涯学習係長　韮塚　文彦

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	社会教育事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯学習係	管理番号	6145

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

社会教育委員会議については、活発な議論が行われ、目標どおり提言書を教育委員会に提出することができた。
また、社会教育指導員については、家庭教育学級や親の学習の実施方法について、公民館職員に指導・助言を行うことができた。

評価者	生涯学習スポーツ振興課長　岡田　真

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

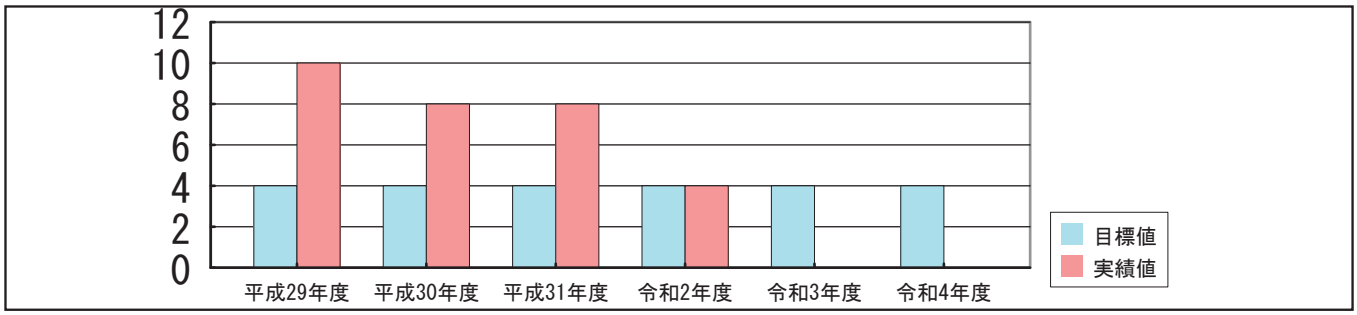
改善・改革案	

８．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

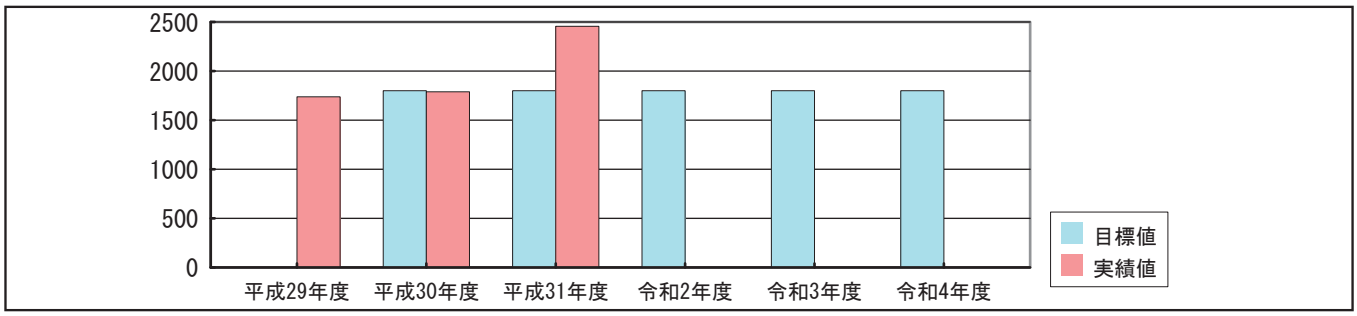
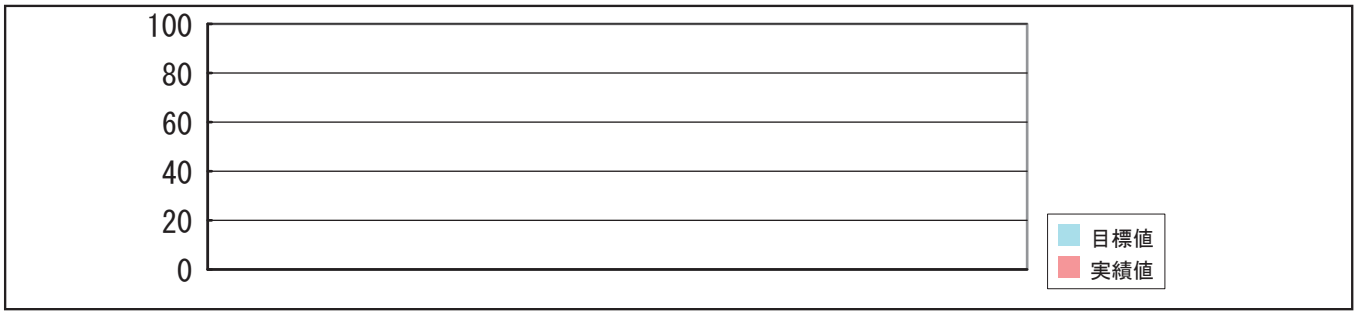
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標２	指標名	社会教育委員会議開催回数



区分	成果指標１	指標名	家庭教育学級参加者数



区分		指標名